

世界遺産「明治日本の産業革命遺産」とは

わが国は、幕末から明治期にかけて、西洋以外の地域で初めて、かつ極めて短期間のうちに、近代工業化を果たし、飛躍的な発展を成し遂げました。「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」は、世界に特筆すべき発展の過程を示しており、燃料である「石炭」、それをもとに発展した「製鉄・製鋼」、「造船」に焦点を当てた産業遺産群です。この遺産群は、北九州市を含む8県11市にまたがる23の資産からなり、北九州市には「官営八幡製鐵所関連施設」があります。



世界遺産

官営八幡製鐵所 旧本事務所

官営八幡製鐵所創業2年前の1899年に竣工した赤煉瓦構造の初代本事務所です。中央にドームを持つ左右対称の建造物で、長官室や技監室、外国人顧問技師室などが置かれました。1922年、製鐵所の規模拡大に伴って中枢機能が移転した後は、鉄鋼研究所や検査室などとして利用されました。



祝
世界遺産
登録

START おすすめ旅スタート!!



官営八幡製鐵所旧本事務所 眺望スペース Map 1

官営八幡製鐵所の関連施設は、製鐵所構内に立地しているため、一般公開されておりません。そのため、離れた場所からですが、旧本事務所の外観を眺めることのできる眺望スペースを設置しています。歴史紹介のパネル展示のほか、10~14時には観光案内ボランティアガイドの説明もあります。ぜひ、世紀を超えた産業景観をご覧ください。

- JRスペースワールド駅から徒歩10分
- 開場時間：9:30~17:00(入場は16:30まで)
- 定休日：月曜日・年末年始(12月29日~1月3日)
※月曜日が祝日・休日の場合はその翌日。
- 入場料：無料
- 問い合わせ先：093-582-2922(北九州市世界遺産登録推進室)

大切な遺産
守り抜きましょう!

北九州イノベーションギャラリー Map 2

●北九州市八幡東区東田2-2-11 ●TEL.093-663-5411

「明治日本の産業革命遺産」に関する説明や、官営八幡製鐵所の関連施設に関する説明などをパネルやDVD、模型等でわかりやすく解説しています。

- JRスペースワールド駅から徒歩5分
- 開館時間 平日/9:00~19:00、土・日・祝日/9:00~17:00
※企画展示室への入場は閉館時間の30分前までとなります。
- 休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日、休日の場合は翌日)、
年末年始(12月29日~1月3日)
- 入館料 無料(※企画展は有料)



官営八幡製鐵所の操業に重要な役割を果たした

「筑豊炭田」に関連する遺産を巡る旅

北九州市近隣の「筑豊エリア」にはユネスコ世界記憶遺産「山本作兵衛氏の炭坑記録画」を展示する田川市石炭・歴史博物館などもあります。

おすすめモデルコース 【筑豊ルート】 官営八幡製鐵所 旧本事務所 眺望スペース ▶ 車で約60分 ▶ 旧伊藤伝右衛門邸 ▶ 車で約30分 ▶ 田川市石炭・歴史博物館

旧伊藤伝右衛門邸

●福岡県飯塚市幸袋300番地 ●TEL.0948-22-9700

Map 28

筑豊の炭鉱王の一人、伊藤伝右衛門の旧宅です。伝右衛門の夫人であり、女流歌人としても有名な柳原白蓮が起居した建物としても知られています。



山本作兵衛コレクション (田川市石炭・歴史博物館)

●福岡県田川市大字伊田2734番地1 ●TEL.0947-44-5745

Map 29

山本作兵衛氏の炭坑記録画等「山本作兵衛コレクション」は、実際に炭坑で働いた作兵衛氏の私的記録であり、ユネスコ世界記憶遺産に登録されました。田川市石炭・歴史博物館で観ることができます。

世界記憶遺産
山本作兵衛氏の
炭坑記録画展示



田川市石炭・歴史博物館提供

田川市石炭・歴史博物館所蔵